

《単位互換提供科目詳細（シラバス）》

* 科目 No. 2004

科目概要記入欄

1. 開設大学名	広島市立大学			科目開講 キャンパス	本学	
2. 科 目 名	正式科目名	平和と人権A (ヒロシマと国際平和)			クラス名	
	副題				配当年次	1・2年次
					受入学年	
	旧科目名					
	学問分野	番号	42	名称	国際関係	
	サテライトで開講される科目の科目群			A群	B群	
3. 担当教員名	広島平和研究所 教授 水本 和実 教授 永井 均					
4. 単 位 数	2 単位		5. 開講学期	前期		
6. 開講期間 曜日・時間	2019 年 4 月 8 日 (月) ~ 2019 年 7 月 29 日 (月) 月曜日 16:20 ~ 17:50					
個別開講日	1 回目 4/8	2 回目 4/15	3 回目 4/22	4 回目 5/13	5 回目 5/20	6 回目 5/27
	7 回目 6/3	8 回目 6/10	9 回目 6/17	10 回目 6/24	11 回目 7/1	12 回目 7/8
	13 回目 7/15	14 回目 7/22	15 回目 7/29	16 回目 /	試験日	/
7. 基礎知識の有無	1 「基礎知識を必要とする科目」 () 2 「基礎知識を必要としない科目」					
8. 募集人数 (総授業定員)	20 人 (150 人)		9. 定員超過時の 選考方法	書類選考		
10. 科目内容・ 授業計画	広島原爆経験を基礎から応用まで様々な視点と教材で学び、「ヒロシマ」という国際平和文化都市で暮らす意味を考える。 [講義内容] 1 なぜ、広島と長崎だったのか？ 2 ヒロシマを世界に伝えた人ーロベルト・ユンクと小倉馨のこと 3 英語で広島を案内するヒント 4 世界に関心を向け、貢献しようーカンボジアとひろしまハウス 5 CGによる原爆問題へのアプローチ 6 原爆が人体と心にもたらしたもの 7 原爆投下の法的問題 8 原爆投下をめぐる「記憶」の違い 9 被爆地を支えたソウルフードーお好み焼き誕生物語 10 アメリカのヒバクシャ 11 広島平和記念資料館の仕事 12 被爆の思いを七宝焼きに託して 13 「原爆文学」を読む 14 デザインやアートからヒロシマを見直す 15 被爆の記憶を継承するために					
11. 試験・評価方法	平常点と期末レポートで総合的に評価する					
12. 別途負担費用	なし					
13. その他特記事項	なし					
14. サテライト科目 の社会人受講について	科目等履修生（単位付与）として受け入れ			可	否	
	聴講生（単位認定不要）として受け入れ			可	否	